

冬の  
関節痛、  
乾燥に!

# コンドロイチンG

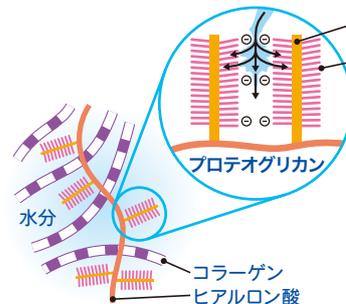


高濃度のコンドロイチン硫酸とその前駆物質であるグルコサミンを組み合わせています。コンドロイチン硫酸は、コンドロムコタン白として体内に広く分布し、水分の保持、組織への栄養素の補給、器官の保護と固定などを担っています。また、異物の排除、免疫抗体産生などにも関わっています。

## こんな方にお勧めします

- ▶ 五十肩などの緩和と治療
- ▶ OAやRAなどの関節症状の緩和と治療
- ▶ 椎間板の変性を伴う腰痛などの緩和と治療
- ▶ お肌のうるおいが不足している方
- ▶ 美容と健康に
- ▶ 老眼・飛蚊症などが気になる方

## 細胞外液の水分保留のしくみ



マイナスに荷電しており、互いに反発することで空間を作り、その空間で水分が保持される。1つのプロテオグリカン分子の中に10,000程度のコンドロイチン硫酸の鎖があり、その結果超保水器を形成している。